

プラス記事 11%増、ニュートラル・マイナス記事 26%増

日産3社連合が2カ月連続ランクイン 定額制動画配信サービス、続々発表

3月度のプラス評価は85億1914万円、ニュートラル・マイナス評価は58億6987万円だった。前月と比較するとプラス換算値は11%増、ニュートラル・マイナスは26%増だった。3月はトップ5のうち4社を自動車占めた。また、TOBや共同事業など提携の話題や人物関連で換算値を伸ばした企業が上位に入った。

JR東日本は2カ月連続の1位。東日本大震災から8年目を迎え、各紙の震災特集などで被災した路線の現況が紹介された。朝日は11日の別刷り特集で山田線、仙石線、常磐線を取りあげ、復旧状況やバス輸送システム(BRT)への転換などを紹介した。

2位ルノー、4位日産自動車、5位三菱自動車工業は、2カ月連続で3社そろってのランクインとなった。3社連合の戦略を担う新たな組織「アライアンス・オペレーティング・ボード」を設立すると発表が13日の全紙で記事化された。カルロス・ゴーン前会長主導の体制から決別し、合議制を採用した

新組織設立が高い関心を集めた。

3位トヨタ自動車は、宇宙航空研究開発機構(JAXA)との宇宙探査での協業が話題となった。日経・読売・毎日が6日夕刊で第一報を掲載し、正式発表を13日の全紙が報じた。

7位アップル(米)は、定額制動画配信サービスへの参入が注目された。2019年秋に開始予定の『アップルTV+(プラス)』の発表を、全紙が26日夕刊で掲載した。動画の定額制配信サービスでは、10位NTTドコモウォルト・ディズニーとの提携を発表し、傘下4ブランドの見放題サービスを26日から開始した。

12位セブン-イレブン・ジャパンは、24時間営業の見直しを検証するための一部店舗の深夜短時営業実験が各紙で報道され、2017年7月以来1年8カ月ぶりにランクインした。一方で加盟店の店主による団体交渉権をめぐる記事も多く、全体ではプラス換算値よりもニュートラル換算値のほうが高かった。

プラス記事掲載ランキング

換算値:千円

順位	企業名	換算値	主要な掲載要因
1	JR東日本	276,026	東日本大震災から8年、東北沿岸路線の復旧状況。駅の24時間監視体制など。
2	ルノー	256,036	日産、三菱自動車との3社連合が合議制に移行、新組織設立を発表。
3	トヨタ自動車	254,481	JAXAと共同で4人乗り月面探査車を開発すると発表。「技術」27%、「人事」21%。
4	日産自動車	252,750	ルノー、三菱自動車との3社連合が合議制に移行、新組織設立を発表。
5	三菱自動車工業	181,973	日産、ルノーとの3社連合が合議制に移行、新組織設立を発表。
6	味の素	177,536	日経「私の履歴書」に伊藤雅俊会長が登場。「社長・会長」92%。
7	アップル(米)	165,888	定額制の動画配信サービスを今秋から100カ国で開始すると発表。「商品」57%。
8	ツイッター(米)	139,466	読売「e基礎」で利用方法を紹介。ほか日経「ツイッターここに注目」など。
9	伊藤忠商事	133,263	対デサントのTOBが成立、小関秀一専務執行役員がデサント次期社長に。
10	NTTドコモ	128,121	ディズニー作品の定額見放題サービスを開始。ほか「らくらくスマホ」など。
11	日本郵便	114,156	ヤマト運輸と佐川急便が共同利用する宅配ロッカーに参加を検討と読売が報道。
12	セブン-イレブン・ジャパン	105,618	全国の直営10店で営業時間短縮の実験を開始。「販売」89%、「生産」5%。
13	楽天	104,476	読売「就活ON!」で楽天トラベルの吉田茜氏が楽天入社時について語った。
14	パナソニック	94,063	読売「平成MONO図鑑」でドライバー「ナノケア」を紹介。「商品」「社員」25%。
15	任天堂	91,488	読売の連載「探せ!ポケモン」が10周年記念特集。初のVRソフトを4月に発売。
16	ヤフー(日)	90,338	読売「LEADERS」に川辺健太郎社長が登場。「社長・会長」62%。
17	グーグル(米)	85,095	専用機が不要な新ゲームサービス「スタディア」を年内に開始すると発表。
18	ニッセイ基礎研究所	84,705	読売の世論調査「次の時代」に久我尚子主任研究員が寄稿。「社員」96%。
19	LINE	81,040	読売「Digi Life」でスタンプの使用例を紹介。メルカリとスマホ決済で連携。
20	ネスレ日本	75,816	日経「My Story」に高岡浩三社長兼CEOが登場。「社長・会長」94%。